



電子図書館使い方教室

3月に開始した電子図書館サービスの使い方教室を開催します。

日時 6月1日(土)
13時～/14時～/15時～

会場 図書館内エントランス

対象 市内在住者

持参物

- タブレット・スマートフォンなど
- 図書館利用カード
(持っていない人は、事前にカード登録を行ってください)



読み聞かせ講座

読書ボランティアを始めた人・これから始めようと考えている人へ向けて、絵本選びのヒントや読み聞かせの基本所作など、実演を交えてレクチャーします。

日時 5月23日(木)/13時～14時半

会場 文化会館小ホール

定員 20人(先着順)

申込方法 図書館カウンター・電話



過去の新聞、差し上げます

保存期間の過ぎた新聞を差し上げます。

対象の新聞 令和3年(2021年)分の各紙
朝日・毎日・読売・西日本・日本経済新聞の各朝夕刊
産経・西スポ・The Japan Times
※希望する新聞が重なる場合は抽選

申込方法 図書館カウンターに申込書を提出
※申込書はカウンターに設置しています

申込期間 6月3日(月)～16日(日)

受取期間 6月24日(月)～7月7日(日)

野田宇太郎 推し物語

1

小郡市松崎出身の野田宇太郎は、「詩人」「編集者」「文学散歩の創始者」そして「近代文学研究者」と、幅広く活躍しました。その中でも近代文学研究は、野田が人生の師と尊敬した木下杢太郎(きのしたもくたろう)の功績を広める目的で始めました。現代での「推し活」(自分の好きな人など(推し)を、応援すること)といえます。これから2回にわたり、野田の「推し活」と、野田の最推しである木下杢太郎を紹介します。

木下杢太郎は本名を太田正雄といい、野田より24歳年上で明治18(1886)年に静岡県伊東市に生まれました。木下は「医者」と同時に「詩人」「劇作家」「翻訳家」「キリシタン史研究家」など、多方面で活躍した多才な人物です。

野田宇太郎の別名は【桐後亭(とうごてい)】といいますが、この名前は木下杢太郎の別名【桐下亭】にちなんでつけたもので、「木下杢太郎【桐下亭】の後に続く者」という意味です。自分の名前にするほどに敬愛していたことが垣間見えるエピソードの1つです。

